

G 型シリーズ挟搬機の安全基準と使用方法

G 型シリーズ挟搬機(*)に特化した安全基準と注意事項は以下の通りです。

- **最大荷重:** G 型シリーズ挟搬機にはフレームに最大荷重(定格荷重)が表示されています。この荷重を超えて使用することは絶対におやめください。
- **動力不要:** 電気や油圧を必要とせず、フォークリフトやクレーンの昇降動作だけで自動的に開閉・挟持する仕組みです。このシンプルな構造により操作は容易ですが、機械の動作原理を理解し、無理な力を加えないことが重要です。
- **自動ロック機構:** 荷物の重量に比例した力で掴むため、一旦確実に挟めば脱落することはありませんが、開閉動作はストッパーが被挟搬物の上に乗ることで制御されるため、操作方法(挟搬機本体を静かに昇降させる)を厳守してください。
- **挟持用ゴムの点検:** 挟持ゴムは消耗部品です。摩耗が進んだ場合は裏返して使用するか、新しい部品に交換する必要があります。点検項目の一つとして日常的に確認をしてください。
- **開閉制御函の点検:** 開閉動作がスムーズに行われない場合は、開閉制御函を取り出して洗浄し、注油(グリスの使用は禁止)するか、動きが悪い場合は交換する必要があります。

G 型シリーズ挟搬機使用上の法的規制と作業要件

G 型シリーズ挟搬機を使用する現場においては、以下の法令遵守が求められます。

- **玉掛け作業:** クレーン等で吊り下げる場合は「玉掛け技能講習」修了者による作業が必須です。
- **作業開始前点検:** 労働安全衛生法およびクレーン等安全規則に基づき、作業開始前の目視点検(本体の変形、摩耗、機能の異常有無など)が義務付けられています。
- **適切な機械への取り付け:** フォークリフトやトラッククレーンに取り付けて使用することが想定されています。取り付ける機械の最大荷重や安全装置との適合性も確認する必要があります。

これらの基準に従い、添付の取扱説明書(株富士フォーチュンのウェブサイトで購入可能です)に記載されている手順と点検項目を遵守することが、事故防止のために不可欠です。

- 取扱説明書ダウンロード  <https://www.fujif.co.jp/mh/#catalog>



*「G 型シリーズ」とは、「G70 型」「G92 型」「G26 型」等マジックハンドを示します。